

# 藤森太(飛龍高)100個メド銅 今大会 2度目の表彰台



**競泳**  
◆世界短水路選手権  
【杭州共回】25日プ  
ールで争う競泳の世界  
短水路選手権第4日は  
14日、中国の杭州で行

われ、女子100個  
人メドレーで今井月  
(愛知・豊川高)が57  
秒85で銀メダルを獲得  
した。カティンカ・ホ  
ッサー(ハンガリー)  
が57秒26で優勝し、大  
り、200個個人メド

本里佳(イトマンSS)  
は8位だった。

男子100個個人メ  
ドレーの藤森太将(木  
下グループ、飛龍高出  
は51秒53で3位に入

男子100個個人メドレー  
決勝 3位の藤森太将のバ  
タフライ―杭州(共同)

レーに続いて表彰台に  
立った。

男子200個リレー  
で日本の第1泳者を務  
めた中村克(イトマン  
東進)が21秒16で泳ぎ、  
50個自由形の短水路日  
本新記録をマークし

た。日本中村、松井、  
川本、関は6位だっ  
た。

悔やむ藤森太

○：男子100個  
人メドレーの藤森太は  
二つ目の銅メダルにも  
「ふがないレースだ  
った」と悔やんだ。序  
盤に力んでスピードに  
乗れず、準決勝からタ

イムを落とし「爆発力  
がまだ足りない」とた  
め息をついた。

前半は6番手だった  
が「最後まで諦めず  
泳いだ」と順位を上げ、  
激しいメダル争いを制  
した。男子の主将は「最  
低限、メダルを取れた  
のはよかった」と小さ  
くうなずいた。

(共同)

合200個リレーも泳  
いだ。もともと200  
個平泳ぎで頭角を現し  
たが、スプリント能力  
の高さも示した。今年  
は夏の国際大会の代表  
から漏れたが、腐ること  
なく鍛錬を続け、挽回  
の機会を輝いた。

(共同)

## 今井銀、女王を猛追 100個メド

女王ホッサーに臆す  
ることなく勝負を挑ん  
だ。女子100個個人  
メドレーの今井は「ホ  
ッサーに勝つくらいの  
気持ちで、メダルを狙  
っていた」と語つ  
ていた通りの気概を感  
じさせる好レースを展  
開。惜しくも及ばなか

つたが、堂々の銀メダ  
ルを手にした。

準決勝を2位で通過  
し、ホッサーの隣の5  
コースを泳いだ。相手  
が速いバタフライと背  
泳ぎで体半分ほどの差  
にとどめて前半を折り  
返すと、得意の平泳ぎ  
でぐんぐん迫った。最

後の自由形で突き放さ  
れたものの、アトキン  
ソン(ジャマイカ)や  
シーボム(オーストラ  
リア)ら、世界の實力  
者に先着した。

短距離のこの種目で  
池江(ルネサンス)の  
日本記録まであと0秒  
10に迫り、今大会は混